



保温・保冷ポット(ガラス製中瓶) 取扱説明書

(大切に保管)

エムザ 保温・保冷ポット(ガラス製中瓶)をお買い上げ賜り、誠に有難うございます。ガラス製中瓶は、内容物の臭いに移りにくく、保温・保冷効果に優れている特性がありますからヨーロッパでは保温・保冷ポットの主流となっていますが、反面割れやすい弱点もあります。ガラス製中瓶の特性をご理解の上、下記使用上のご注意を良くお読み頂き、正しくご使用下さい。



警告 — ガラス製中瓶の特徴とご注意！

ガラスのコップがステンレスのコップよりも衝撃や傷に弱く、割れやすいのと同じで、ガラス製中瓶は、衝撃を与えたり傷をつけると、破損・破裂しやすいので、お取扱いに当たっては、特に下記の点にご注意の上、安全にご使用下さい。

- ① ガラス製中瓶や本体が破損しないよう、ポットを落したり、ぶつけたり、倒したりしないよう、ガラス製品と同じように大切にお取扱い下さい。ガラス製中瓶は本体(ケーシング)に収納されていて、内部の状況が見えません。本体に衝撃を与えた時は、内部を空にし、中に傷が付いていないか、ご確認下さい。
- ② 本体に衝撃を与えたりすると、ガラス製中瓶を固定しているサポートが壊れたり、本体の底部のふたが外れやすくなり、ガラス製中瓶が中で破裂したり、本体から抜け落ちて破損、内部の熱湯が飛散する事があります。ご使用の際は、底ふたが本体にしっかりはまっているか、本体の上下部の締めにゆるみがないかご確認下さい。又万一の熱湯などによる事故によるけがを避けるため、人、特に乳幼児の顔の上や、体の近くにポットを近づけないようにして下さい。
- ③ ガラス製中瓶に傷が付いたり、破損する原因となりますから、次のような行為は絶対にしないで下さい。
 - 急激な温度変化をガラス製中瓶に与える(冷水を入れて使用していた直後に熱湯を注ぐなど)。
 - 固い固形物(氷・ドライアイス・スプーン・マドラーなど)の中に入れる。
 - 目の粗いスポンジ・固いたわしや粉末石鹸などを使って中を洗う。



注意！

- ① ふたが確実にしっかり締まっているか、確認してご使用下さい。熱いものを注ぐ際は、内部のお湯が圧力で噴き出す事がありますから、注ぎ口に顔を近づけたり、注ぎ口を人の方に向けてレバーを押し下げないで下さい。
- ② ガラス製中瓶を定期的に、液体ガラスクリーナー・中性洗剤等で洗浄、本体とふた及びゴムパッキン部は、少し湿らした柔らかい布で拭いて下さい。ガラス瓶内部に残ったカルキ分(残留塩素)は市販のクエン酸等で洗浄して下さい。漂白剤や、食洗機・食器乾燥機は絶対に使用しないで下さい。
- ③ 電子レンジやオープンには絶対に入れないで下さい、又暖房機等熱くなる物や火気には近づけないで下さい。
- ④ 本体を水に浸さないで下さい。ポット内部に水が浸入する恐れがあります。
- ⑤ 本体のシリコン製樹脂のふたやゴムパッキンが、水道水の残留塩素や、内容物の物性・温度等により、経年劣化する事があります。出来るだけ塩素を除去した水(ポット型浄水器※でろ過した水や、煮沸した水など)をご使用下さい。又酸性の強い酢や、炭酸飲料はポットに入れないで下さい(フレークス現象除去を除く)。
- ⑥ 万一本体を落したり、強い衝撃を与えた時は、内容物は飲まずに処分して下さい。

保証

保証期間：お買い上げ後6ヶ月間。但し本取扱説明書に従って正しく使用した場合に限ります。

持込修理：お買い上げ後10日間以内の初期不良を除き、保証期間中でも、お客様により当社迄お送り頂く(持込)持込修理となります。保証対象修理の場合は、お客様への返送費用は当社にて負担させて頂きますが、保証外修理は返送料もお客様のご負担です。お買上時の領収書をご提示下さい。ご提示のない場合は全て有償修理となります。

フレークス現象

水中に溶けているミネラル分がガラスに含まれるケイ酸に反応、結晶化し、お湯の中でキラキラと浮遊しているのが認められる事があります。これはフレークス現象と呼ばれるガラス製容器に特有の現象ですが、人体への影響は全くありませんので、安心してご使用下さい。フレークス現象を解消する為には、約10%のお酢を加えたお湯をポットに注ぎ、栓をしないで1時間ほど放置したのち、お湯を捨て、新しいお湯を数回入れ替えて中を洗って下さい。ポット用のクエン酸洗浄剤をご使用頂いても構いません。

お湯を継ぎ足しながら使用するとガラス内部にカルキ分が付着しお湯への臭い移りの原因となります。ポットのお湯はできるだけ使い切り、継ぎ足しは避けて下さい。もし、カルキ分が付着した場合は、クエン酸洗浄剤をご使用下さい。

ご使用方法

<マンボ・ウルティマ・スリム・コーン・ベル>

- ① ご使用前に本体の内側、外側及びふたを、ぬるま湯で洗って下さい。
- ② ふたを開けるときは、反時計回りに回して下さい。ご購入時は、ふたが硬く閉まっている場合がありますので、ふきんなどをふたにかぶせ、滑らないようにして、少し力を入れて回して下さい。
- ③ 液体等の内容物は、パッキンぎりぎりではなく、約1cm下のラインまでとして下さい。
- ④ レバーが取っ手の位置にくるまで、ふたをしっかりと閉めます。
- ⑤ ポットをゆっくり傾けてから、ふたにあるレバーを押し下げお湯を注ぎます。注いだ後は、レバーを戻してからポットを元に戻し、注ぎ口にお湯が残らないようにします。



<モメントティー・エリプス>

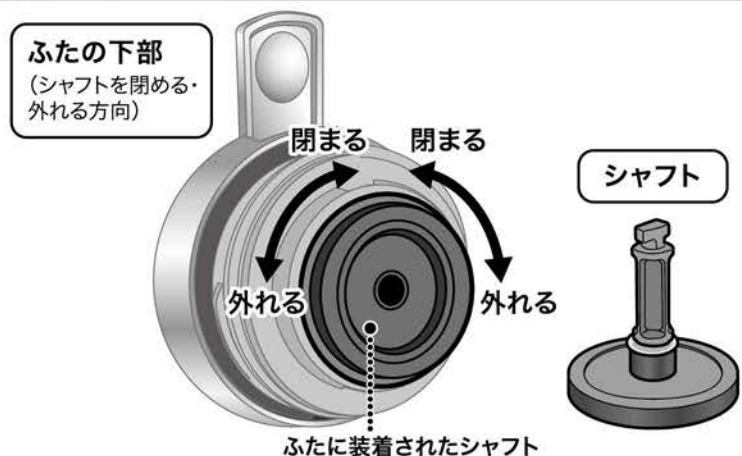
- ① ご使用前に、本体の外側、内側、ふたと茶こし(モメントティー・エリプスのみ)をぬるま湯で洗って下さい。
- ② ふたは最初は固く締まっていることがありますから、少し力を入れて反時計回りに回して開けます。
- ③ 茶こしに茶葉を入れてから内部にセットし、お湯をゆっくり、吹きこぼれに注意しながら注ぎます。お湯は、パッキンぎりぎりではなく、約1cm下のラインまでとして下さい。
- ④ お茶が抽出されたら、火傷に注意して茶こしを取り出し、本体のふたをしっかりと締めて下さい。
- ⑤ お茶を注ぐ時は、ふたを少し開け、ポットを徐々に傾け、お湯の量を調整しながら注ぎます。
- ⑥ 注ぎ終わったら、ふたを時計回りに回してしっかりと閉じて下さい。
- ⑦ 茶葉を入れずに、通常のお湯や飲物などを入れ、保温保冷ポットとしてもご使用頂けます。

⚠ 注意！ (モメントティー・エリプス)

茶こしをポットにセットしたままふたを固く締めると、パッキンが茶こしに押され変形し、ガラス瓶と本体のすき間に水があふれ、本体から水が洩れる可能性があります。茶こしを入れたまま絶対にふたを締めないようご注意ください。

⚠ 注意！ (コーン・ベル)

ふたのシャフトは左右いずれかに90度回して軽く引っ張ると取り外せます。もし、取り外した場合は、ご使用前に必ずシャフトを元の位置に戻して、取り外し時の逆方向に90度回してロックをかけ装着して下さい。装着が不完全のままご使用されますと、シャフトが落ちてしまい、熱湯を入れるとふたが熱くなったり、レバーを押さなくてもお湯が出てくるので、ご注意ください。



モ デ ル	マンボ EZMP15/EZMP10	ウルティマ EZUL85	エリプス EZEL/EZEL10	スリム EZSM10	コーン EZCN	モメントティー EZMT	ベル EZBL15/EZBL10
実容量(約)	EZMP15/1.5L、 EZMP10/1.0L	0.85L	EZEL10/1.0L、 EZEL/0.6L	1.0L	1.0L	1.0L	EZBL15/1.5L、 EZBL10/1.0L
材 質	ソーダ石灰ガラス、 ポリプロピレン、TPR	ABS樹脂、ソーダ石灰ガラス、ポリプロピレン、 TPE、シリコンゴム(エリプスを除く)			ABS樹脂、ポリプロ ピレン、ソーダ石灰 ガラス、シリコンゴム	ポリプロピレン、 ソーダ石灰ガラス、 シリコンゴム	ABS樹脂、ソーダ 石灰ガラス、ステン レス、シリコンゴム
保 温 効 力 (国内検査)	60度以上(24時間)、 75度以上(10時間)	45度以上(24時間)、 65度以上(10時間)	<1.0L> 40度以上(24時間)、 60度以上(10時間) <0.6L> 30度以上(24時間)、 50度以上(10時間)	50度以上(24時間)、 65度以上(10時間)	60度以上(24時間)、 75度以上(10時間)	40度以上(24時間)、 60度以上(10時間)	60度以上(24時間)、 75度以上(10時間)
原 産 国	ドイツ				中国		

※内部のガラスポットは手作りの為、重量には個体差が生じます。予めご了承下さい。

※本仕様は改善や改良のために予告なく変更されることがあります。 ※包装やカタログの色と実物の色とは、印刷の都合により異なることがあります。

EMSA 輸入発売元



〒106-0044 東京都港区東麻布 3-3-9
アネックス麻布十番オフィス 3階
TEL03-3589-3300 www.metex.co.jp/
当社ホームページでも購入できます。

メテックス 検索

お客様ご相談室

TEL: 03-3589-4555
(土・日曜、祝祭日・年末年始を除く平日9:15~17:15)
FAX: 03-3589-5500 (24時間受付)
E-mail: metex-master@metex.co.jp

